

## Kitanomine hureai salon 北の峰ふれあいサロン

### サロンで本格オムカレー 多彩な企画に参加者満足



▲毎月第2水曜日に開催される北の峰サロン。さまざまな企画で参加者を楽しませている。

一人暮らし高齢者を対象に交流会を月に一度開催する「北の峰ふれあいサロン（原田武運営委員長）」毎月、趣向を凝らした企画で参加者を楽しませています。

5月9日、北の峰コミュニティセンターで開催されたサロンでは、日本舞踊の披露と昼食に「富良野オムカレー」が提供されました。北の峰町にある飲食店「朝日のおたる家」店主の酒井民妃さんが協力し、ボランティアを含めた60人分の富良野オムカレーをつくりました。酒井さんは、「町内の役員会で提案

され、このような集会で作るのは初めてでしたが、ボランティアの方々のおかげでなんとかできました」と話し、オムカレーをおいしそうにほおぼる参加者の姿に満足した様子でした。

佐藤邦昌事務局長は、「参加者を飽きさせないように、役員会ではいつも試行錯誤しています。風倒木太鼓やタップダンスなどいろんな人を呼んで楽しんでもらっています」と話します。

初回のサロンから参加している大賀恒夫さんは、「心温まるもてなしにいつも感謝しています。次のサロンの予告があるので、それを楽しみに1カ月間過ごしています」とサロンが生きがいの一つになっています。

今後について、佐藤事務局長は、「ボランティアは、毎回20人ほど来ており、おかげできめ細かなおもてなしができています。そういった活動の輪を広げるとともに、サロンに来ていない一人暮らし高齢者に参加してもらえるように働きかけていきたい」と話してくれました。

